

☆ 「きさ」教育だより (保小中高の取組紹介) ☆

☆ 吉舎中学校区の花植えボランティアについて ☆

吉舎町を花いっぱいにし、みんなが笑顔で過ごせる町になることを願い、中学校では、「広島県みどり推進事業」の支援をいただき、年2回の花植えボランティアを行っています。

吉舎中学校生徒会生活保健委員会が中心となり、町内の小学校、日彰館高等学校、民生児童委員の方に呼びかけて募り、6月にマリーゴールドとサルビアの花植えを実施したところ約70名の参加となりました。



後日、生活保健委員会の生徒が、八幡小学校と吉舎保育所を訪れ、花を植えたプランターを手渡しました。また、花のお世話をお願いする生徒の手紙を添えて地域の公共施設等にプランターを設置するとともに、活動の趣旨を理解し賛同して下さる地域住民の方には、民生委員さんの協力を得て花のプランターを届け、大切に育ててもらっています。

10月に2回目のパンジーの花植えボランティアを実施しました。吉舎小学校と日彰館高等学校他、町内に配付しました。地域の方や吉舎を訪れた方に花を見て楽しんでもらえれば幸いです。



☆小6対象 中学校体験入学・部活動体験について ☆

7月3日（木）の中学校体験入学・部活動見学に、八幡小学校・吉舎小学校の6年生（25名）が参加しました。児童たちは、中学生の授業参観後に、実際に数学のミニ授業を受けました。カードを使って楽しく学ぶことができた様子でした。



体験授業

後半は、部活動見学を行い、中学生に教えてもらいながら実際に体を動かしたりお茶の作法を学んだりしました。

来年の4月に、吉舎中学校で多くの児童が中学校生活に夢と目標をもって入学してくれることを願っています。



部活動見学



★ 草刈りボランティアについて ☆

7月27日（日）に、馬洗川親水公園草刈り作業ボランティアに参加しました。町内の保育所・小学校・中学校・高校が連携し、吉舎ふれあい祭りの前に行われる馬洗川の草刈りを手伝うことで、児童生徒が地域行事に主体的に関わり、地域の一員として自覚を高めています。こうと毎年参加しています。



猛暑の中1時間だけではありましたが、ボランティアに参加した小中学校の子どもたちは、汗を拭きながら一生懸命刈られた草を集め作業を行いました。一緒に参加していただいた保護者の方にも感謝いたします。また、高校生は、集めた草のトラックへの積み込み作業を最後までやりきました。

川魚の里愛護会、吉舎町自治振興連合会には、草刈り当日のご挨拶をいただき、道具や飲み物の準備等をしてくださいました。ありがとうございました。今後も地域の方と子どもたちがつながりながら、吉舎の活性化に役に立てばと思います。

また、8月15日の吉舎ふれあい祭りには、吉舎中学校吹奏楽部も出演依頼をいただき、参加しました。野外でのステージでしたが、生徒たちの熱演にたくさんの拍手と声援をありがとうございました。

そして、8月16日の片付けには、吉舎中学校吹奏楽部の生徒が参加し、役員の方々と一緒に灯籠の回収をしました。

学校と地域とが関わり合いながら、「きさ」の子どもたちを共に育てていきたいと思いますので今後もよろしくお願いします。

★ 「きさ教育の日」について ☆ (お知らせ)

11月14日（金）13:00から、「きさ教育の日」を開催します。吉舎町内の保小中高の園児児童生徒が一堂に集まり、それぞれの学習内容の発表を行い、互いの良さを認め合います。会場が吉舎中学校体育館となっており、誰でもご覧になれます。是非、お越しいただき、子どもたちの頑張りに拍手をお願いします。

出演者・発表内容

八幡小学校 「八幡子ども太鼓」「群読」
吉舎小学校 「学習発表」
吉舎中学校 「一人一研究」「全校合唱」
吉舎保育所 「歌・ダンス」
吉舎中学校 吹奏楽部・
日彰館高等学校 吹奏楽部「合同演奏」
全員合唱 「花は咲く」
各校代表児童生徒による感想

